

e を自然対数の底とする。関数 $f(x)$ を次で定める。

$$f(x) = x^3 e^{-\frac{x^2}{2}} \quad (x \geq 0)$$

座標平面上の曲線 $y = f(x)$ ($x \geq 0$) を C とおく。

- (1) $f(x)$ が最大となる x の値を求めよ。
- (2) 座標平面の $x > 0$ の範囲で、曲線 C の変曲点の座標をすべて求めよ。
- (3) a を正の実数とし、曲線 C 上の点 $(a, f(a))$ における接線 ℓ が原点を通るとする。
 - (a) a の値を求めよ。
 - (b) 曲線 C と接線 ℓ で囲まれる部分の面積を求めよ。

(25 東京理科大 創域理工学部 3)

【答】

- (1) $x = \sqrt{3}$
- (2) $\left(1, \frac{1}{\sqrt{e}}\right), \left(\sqrt{6}, \frac{6\sqrt{6}}{e^3}\right)$
- (3) (a) $a = \sqrt{2}$ (b) $\frac{6}{e} - 2$

【解答】

$$C : y = f(x) = x^3 e^{-\frac{x^2}{2}} \quad (x \geq 0)$$

- (1) $x > 0$ の範囲で $f(x)$ を微分すると

$$\begin{aligned} f'(x) &= 3x^2 \cdot e^{-\frac{x^2}{2}} + x^3 \cdot e^{-\frac{x^2}{2}}(-x) \\ &= (3 - x^2)x^2 e^{-\frac{x^2}{2}} \end{aligned}$$

となる。 $x \geq 0$ における $f(x)$ の増減は下表となる。

x	0	\dots	$\sqrt{3}$	\dots
$f'(x)$	(0)	+	0	-
$f(x)$	0	↗		↘

よって、 $f(x)$ が最大となる x の値は $\sqrt{3}$ である。

……(答)

- (2) $x > 0$ の範囲で $f'(x)$ を微分すると

$$\begin{aligned} f''(x) &= (6x - 4x^3) \cdot e^{-\frac{x^2}{2}} + (3x^2 - x^4) \cdot e^{-\frac{x^2}{2}}(-x) \\ &= (6 - 7x^2 + x^4)xe^{-\frac{x^2}{2}} \\ &= (x^2 - 1)(x^2 - 6)xe^{-\frac{x^2}{2}} \end{aligned}$$

となる。 $x \geq 0$ における $f(x)$ の凹凸は下表となる。

x	0	\dots	1	\dots	$\sqrt{6}$	\dots
$f''(x)$	(0)	+	0	-	0	+
$f(x)$		∪		∩		∪

$$f(1) = \frac{1}{\sqrt{e}}$$

$$f(\sqrt{6}) = \frac{6\sqrt{6}}{e^3}$$

であり, C の変曲点の座標のすべては

$$\left(1, \frac{1}{\sqrt{e}}\right), \quad \left(\sqrt{6}, \frac{6\sqrt{6}}{e^3}\right) \quad \dots\dots(\text{答})$$

である.

(3) (a) 曲線 C 上の点 $(a, f(a))$ ($a > 0$) における接線 ℓ の方程式は

$$y = (3 - a^2)a^2 e^{-\frac{a^2}{2}}(x - a) + a^3 e^{-\frac{a^2}{2}}$$

である. ℓ は原点を通るから

$$0 = (3 - a^2)a^2 e^{-\frac{a^2}{2}}(-a) + a^3 e^{-\frac{a^2}{2}}$$

$$0 = -(3 - a^2) + 1 \quad (\because a^3 e^{-\frac{a^2}{2}} \neq 0)$$

$$a^2 = 2$$

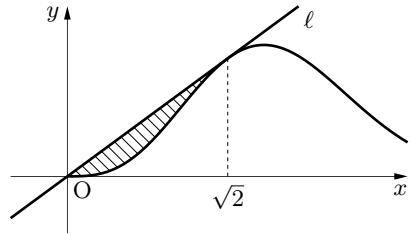
であり, $a > 0$ であるから

$$a = \sqrt{2} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である.

(b) 曲線 C と接線 ℓ で囲まれる部分は右図の斜線部分であり, 面積 S は

$$\begin{aligned} S &= \frac{1}{2}\sqrt{2}f(\sqrt{2}) - \int_0^{\sqrt{2}} f(x) dx \\ &= \frac{\sqrt{2}}{2} \cdot \frac{2\sqrt{2}}{e} - \int_0^{\sqrt{2}} f(x) dx \\ &= \frac{2}{e} - \int_0^{\sqrt{2}} f(x) dx \end{aligned}$$



である. また, $t = \frac{x^2}{2}$ とおくと, $dt = x dx$ であり

$$\begin{aligned} \int f(x) dx &= \int x^2 e^{-\frac{x^2}{2}} x dx \\ &= \int 2te^{-t} dt \\ &= -(2t + 2)e^{-t} + C \quad (C \text{ は積分定数}) \\ &= -(x^2 + 2)e^{-\frac{x^2}{2}} + C \end{aligned}$$

である. よって

$$\begin{aligned} S &= \frac{2}{e} - \left[-(x^2 + 2)e^{-\frac{x^2}{2}} \right]_0^{\sqrt{2}} \\ &= \frac{2}{e} + \left(\frac{2+2}{e} - 2 \right) \\ &= \frac{6}{e} - 2 \quad \dots\dots(\text{答}) \end{aligned}$$

である.